

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

杉田地区は海側の工業地、低地の市街地、丘の上に形成された住宅地に大きく区分されます。3つの鉄道駅を中心に昔ながらの商店街や商業施設が集まり賑わいのあるまちですが、丘の上の住宅地等では移動や買物等に課題を感じている人も多いことから、令和2年10月より買物移動販売を開始しており、販売拠点も拡大中です（計6か所）。また、健民祭等の多世代交流行事、健康づくり活動などが盛んである一方、老人会や子供会の運営継続等に課題もあります。第4期磯子区地域福祉保健計画をもとに、子どもから高齢者、外国にルーツを持つ方、障害のある方や病気などにかかわらず、誰もが互いを気にかけて住み慣れた地域で安心して住み続けられる街づくりに取り組めます。また、「※実施などい

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	人生の最終段階の医療・ケアの話し合い（人生会議）の推進に向けて、地域住民向けの横浜市人生会議のドラマを媒体とした講座開催や「もしも手帳」等の普及啓発を行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	詐欺被害防止に向けて、磯子区共通で作成した啓発用瓦版等を媒体とし、地域全体で詐欺被害を減らしていく環境づくりを進めていきます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コロナ禍での子育てについてどのような支援が必要とされているのか等、子育て世代のニーズ把握のための聞き取りや、アンケートを実施します。また、結果をもとに、ケアプラザ自主事業の企画や、区内子育て支援関連の会議等での情報共有、課題提起を行い、区地福計画のテーマである「子ども子育て」支援の推進に取り組んでいく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ヨコハマ地域活動情報サービス検索ナビの情報公開を見据えて最新の地域情報を収集するとともに、支援に必要な情報については関係機関と共有を図ります。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域住民が主体となって第4期磯子区地域福祉保健計画が推進していけるよう、区役所及び区社会福祉協議会と協働しながら地域への働きかけ、支援を行っていきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和4年度新杉田地域ケアプラザ事業計画書・報告書（施設運営、介護保険事業）

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の意思及び人格を尊重し、公正中立な立場から、利用者が可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要な居宅サービスが適切に利用できるよう支援を行います。 ・事業所の選択に係る相談にあたっては、事業所の一覧を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が知る機会を設けます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生委員会を中心に毎月重点目標を設定し、各職場で取り組みます。 ・ヒヤリハット発生時には、朝礼や昼礼、終業時に日常的に報告しあい、情報共有を行うことで、事故ゼロを目指します。 ・デイサービス送迎時の車両事故に関しても、年間の車両安全カレンダーを作成、職員控室に掲示し毎日チェックすることで、無事故継続への意識向上に努めます。 ・ご利用者の体調急変に対応できるよう、磯子消防署のご協力をいただき、職員を対象とした、AED及び心肺蘇生法の研修会を開催します。 ・運営法人の定める「個人情報保護規程」に基づき、個人情報の保護管理にあたり、個人情報流出事故は0件を目指します。 ・半期で契約を更新する非常勤職員に対して、雇用契約書の書面上に個人情報保護に関する誓約書を併記し、定期的な意識啓発を行います。また、職員を対象とし内部研修を行うほか、個人情報保護についての最近の傾向や事例を報告します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。 ・地域特性を生かしたサービスBやインフォーマルサービス等をプランに活用し、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援ができてい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者本人が望む人生の最終段階における医療・ケアについて、前もって考え、医療及び多職種を交えたケアチーム等と繰り返し話し合い、共有する取り組みを行っていきます。 ・入退院時における医療機関等との連携促進により、ご利用者が地域において尊厳あるその人らしい生活を送れるよう、医療と介護の切れ目ない支援に向けたケアマネジメントの質の向上を図りながら、よりよい支援を展開してまいります。 ・利用者像や課題に応じた適切なアセスメントを実施してまいります。 ・特定事業所加算算定事業所として質の高いケアマネジメント実施と安定経営を目指して、定期的な会議の継続と計画に基づいた研修受講を進めてまいります。また研修はオンラインによる研修の受講も行っています。 ・他法人との合同研修を企画し、ケアマネジャーとしてのスキルアップを目指します。
利用 料金 ・ 実費		
職員 体制	保健師1名、主任ケアマネジャー1名、社会福祉士2名、 予防プランナー2名	管理者 1名 ケアマネジャー5名（常勤兼務1名、常勤専従2名、非常勤兼務2名）
契約 者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご利用者の意思を尊重し、自立した日常生活とそのご家族の負担軽減を目標にご利用者の心身の特性を踏まえ、その有する能力に応じての通所介護サービス提供に努めます。 ・ 通所介護のサービス提供にあたっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス、ボランティア団体等と綿密な連携を図り、総合的なサービス提供の調整に努め、要介護状態の軽減もしくは悪化の防止に資するように十分に配慮します。 ・ ご利用者の状況の変化などを的確に捉え、ご家族や担当ケアマネジャーとの連携を密にして、安心・安全なサービスの提供を心掛けます。 		
実施体制	<p>【実施日数】 305日</p> <p>【提供時間】 9:30～16:35</p> <p>【定員】 35名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>

<p>利用 料金 ・ 実費 負担</p>	<p>1割負担金 (要支援1) 1,793円/月 (要支援2) 3,675円/月 (要介護1) 703円/日 (要介護2) 829円/日 (要介護3) 961円/日 (要介護4) 1,092円/日 (要介護5) 1,225円/日 【加算】 ・個別機能訓練加算(1)イ (要介護1~5) 60円/日 ・サービス提供体制強化加算I (要支援1) 94円/月 (要支援2) 188円/月 (要介護1~5) 24円/日 ・運動器機能向上加算 242円/月 ・入浴介助加算 43円/日 ・介護職員処遇改善加算II 所定単位×43/1000(月につき) ・介護職員等特定処遇改善加算I 所定単位×12/1000(月につき) 【実費負担】 ・食費 700円 ※おやつ代50円/日を含む</p>		
<p>職員 体制</p>	<p>管理者 1人 生活相談員 2人 看護職員 4人 機能訓練指導員 5人 介護職員 16人 送迎車ドライバー 7人</p>		
<p>契約 者数 等</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和4年度 「新杉田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	32,883,698		32,883,698		32,883,698	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	4,537,500		4,537,500		4,537,500	
収入合計	37,421,198	0	37,421,198	0	37,421,198	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,644,957	0	10,644,957	0	10,644,957	
本俸	7,091,870		7,091,870		7,091,870	
社会保険料	735,271		735,271		735,271	
手当計	2,209,298		2,209,298		2,209,298	
健康診断費	24,046		24,046		24,046	
勤労者福祉共済掛金	6,750		6,750		6,750	
退職給付引当金繰入額	87,450		87,450		87,450	
その他	490,272		490,272		490,272	
事務費	1,491,822	0	1,491,822	0	1,491,822	
旅費	9,620		9,620		9,620	
消耗品費	349,440		349,440		349,440	
会議諸費	0		0		0	
印刷製本費	30,286		30,286		30,286	
通信費	45,094		45,094		45,094	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	196,940		196,940		196,940	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	61,027		61,027		61,027	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	1,367		1,367		1,367	
リース料	128,724		128,724		128,724	
手数料	6,743		6,743		6,743	
地域協力費	6,475		6,475		6,475	
その他	656,106		656,106		656,106	
事業費	535,700	0	535,700	0	535,700	
運営協議会経費	0		0		0	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	535,700		535,700		535,700	
その他			0		0	
管理費	7,318,700	0	7,318,700	0	7,318,700	
光熱水費	1,299,600		1,299,600		1,299,600	
清掃費	595,881		595,881		595,881	
機械整備費	124,272		124,272		124,272	
設備保全費	2,323,203	0	2,323,203	0	2,323,203	
空調衛生設備保守	1,056,773		1,056,773		1,056,773	
消防設備保守	214,347		214,347		214,347	
電気設備保守	307,436		307,436		307,436	
害虫駆除清掃保守	104,359		104,359		104,359	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	640,288		640,288		640,288	
共益費			0		0	
その他	2,975,744		2,975,744		2,975,744	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	950,000	0	950,000	0	950,000	
事業所税			0		0	
消費税	950,000		950,000		950,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	16,006,019		16,006,019		16,006,019	加算：連絡通路管理費
支出合計	37,421,198	0	37,421,198	0	37,421,198	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	535,700	0	535,700	0	535,700	
自主事業 収支	△ 535,700	0	△ 535,700	0	△ 535,700	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 「新杉田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,368,667		30,368,667		30,368,667	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,035,000		2,035,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	38,359,667	0	38,359,667	0	38,359,667	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,883,698	0	32,883,698	0	32,883,698	
本俸	17,961,690		17,961,690		17,961,690	
社会保険料	4,038,027		4,038,027		4,038,027	
手当計	10,002,091		10,002,091		10,002,091	
健康診断費	28,344		28,344		28,344	
勤労者福祉共済掛金	32,250		32,250		32,250	
退職給付引当金繰入額	389,550		389,550		389,550	
その他	431,746		431,746		431,746	
事務費	942,700	0	942,700	0	942,700	
旅費	39,430		39,430		39,430	
消耗品費	125,885		125,885		125,885	
会議贈い費	931		931		931	
印刷製本費	20,011		20,011		20,011	
通信費	246,997		246,997		246,997	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	39,350		39,350		39,350	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	16,222		16,222		16,222	
職員等研修費	28,100		28,100		28,100	
振込手数料	1,635		1,635		1,635	
リース料	32,934		32,934		32,934	
手数料	2,212		2,212		2,212	
地域協力費			0		0	
その他	388,993		388,993		388,993	
事業費	1,200,500	0	1,200,500	0	1,200,500	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	68,500		68,500		68,500	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	348,000		348,000		348,000	
その他			0		0	
管理費	1,874,000	0	1,874,000	0	1,874,000	
光熱水費	345,428		345,428		345,428	
清掃費	158,395		158,395		158,395	
機械警備費	33,034		33,034		33,034	
設備保全費	617,546	0	617,546	0	617,546	
空調衛生設備保守	280,908		280,908		280,908	
消防設備保守	56,977		56,977		56,977	
電気設備保守	81,720		81,720		81,720	
害虫駆除清掃保守	27,740		27,740		27,740	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	170,201		170,201		170,201	
共益費	0		0		0	
その他	719,597		719,597		719,597	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	37,026,898	0	37,026,898	0	37,026,898	
差引	1,332,769	0	1,332,769	0	1,332,769	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	570,500	0	570,500	0	570,500	
自主事業 収支	△ 570,500	0	△ 570,500	0	△ 570,500	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:新杉田地域ケアプラザ

4年4月1日～ 5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,619			7,274		7,274	25,771		25,771	50,554		50,554	12,903		12,903
	その他	0	0	0	0	0	0	723	0	723	5,176	0	5,176	1,187	0	1,187
	事業-負担金収入			0			0			0			0			0
	認定調査受託収入			0			0	68		68			0			0
	予防ケアプラン受託収入			0			0	655		655			0			0
	利用料収入			0			0			0	4,154		4,154	953		953
	補助金			0			0			0	489		489	112		112
	その他			0			0			0	533		533	122		122
	収入合計(A)	6,619	0	6,619	7,274	0	7,274	26,494	0	26,494	55,730	0	55,730	14,090	0	14,090
	支出	人件費	1,502		1,502	1,651		1,651	20,652		20,652	41,941		41,941	9,615	
事務費		137		137	149		149	1,438		1,438	2,226		2,226	511		511
事業費				0			0	391		391	6,073		6,073	1,392		1,392
管理費		794		794	873		873	3,228		3,228	10,260		10,260	2,352		2,352
その他		3,159		3,159	3,473	0	3,473	0	0	0	848	0	848	195	0	195
利用者負担軽減額				0			0			0			0			0
消費税				0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料		3,159		3,159	3,473		3,473			0			0			0
ファイナンスリース				0			0			0	284		284	65		65
その他				0			0			0			0			0
支出合計(B)	5,592	0	5,592	6,146	0	6,146	25,709	0	25,709	61,348	0	61,348	14,065	0	14,065	
収支(A)-(B)	1,027	0	1,027	1,128	0	1,128	785	0	785	-5,618	0	-5,618	25	0	25	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業
- 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業
- 4：共催（1と2）
- 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3）
- 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者
- 2：障害児・者
- 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年
- 5：地域
- 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ベビイとママのすくすくひろば	平成13年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て支援 地域の乳幼児の母親を対象とした「子育て支援」を目的とした事業。	3：養育者及び乳幼児		5か月児～1歳児未満とその母親を対象とし、3B体操や育児相談等を行い、親の交流、情報共有・交換の場となるようにし、各コース25組定員。 (前期：5月～9月/後期：10月～2月) 月2回、第2・4火曜日 全10回×2コース		
2	のんびりママの会	平成14年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て支援 地域の1歳児の母親を対象とした「子育て支援」を目的とした事業。	3：養育者及び乳幼児		リトミックで、リズム、音楽を体で体験し、想像力や表現力を養い、心体の調和を目指す。 各コース20組定員(前期5月～9月/後期・10月～2月) 月1回、第2金曜日 全5回×2コース		
3	ミニデイ「サロンまどか」	平成9年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	介護予防・引きこもり防止、介護者・独居者支援 地域の高齢者を対象としたミニデイサービス。	1：高齢者		健康体操・手芸教室やレクリエーションの他にも、健康相談や消費者生活センター等の各種団体による情報提供等を実施する。また、地域の保育園の園児との交流なども行う。 通年(8月は休み)全11回 月1回、第4火曜 地域の65歳以上の高齢者(特に2次予防事業対象者を優先)を対象に、フワアアレンジメントと介護予防講座、茶話会を中心としたプログラム。 通年 全10回(4・8月は休み)月1回、第4金曜日 2コース		
4	花といっしょに	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	介護予防・引きこもり防止 高齢者の引きこもり予防等を目的とした事業。	1：高齢者		エアロビクスの要素を取り入れた健康体操を中心としたプログラムを実施。 通年 全24回 月2回、第2・4木曜日		
5	のびのび体操倶楽部	平成15年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	介護予防・引きこもり防止 地域の高齢者の転倒予防・引きこもりの予防を目的とし、平成15年度転倒骨折予防事業参加者を中心として開催。	1：高齢者		ハマトシや、参加者の方が持参したタオル等の道具等を使用したストレッチ等を中心としたプログラムを実施。 4月～3月 全24回 月2回、第1・3金曜日		
6	転ばん体操倶楽部	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	介護予防・引きこもり防止 地域の高齢者の転倒予防・引きこもりの予防を目的とし平成16年度転倒骨折予防事業参加者を中心として開催。	1：高齢者		特に二次予防事業対象者を中心に声掛けを行っている健康体操中心としたプログラム。 通年 全51回 毎週、月曜日午後		
7	みずたま体操倶楽部	平成17年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	介護予防・引きこもり防止 地域の高齢者の転倒予防・引きこもりの予防を目的とし、平成18年度の地域支援事業(転倒骨折予防教室)参加者を中心として開催。	1：高齢者		地域の歴史を学び、実際にその場所を歩き、神社・名所などを訪れる。講師・引率役は地域に住んでいる団塊の世代の方々を抜擢して開催する。 通年 全12回 月1回、第4土曜日(2月、8月は第3土曜日)		
8	杉田のあゆみと歴史散策2022	平成25年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	多世代交流の機会づくりと、地域の活動者育成。男性の地域デビューと引きこもり防止。 住んでいる地域を掘り下げて学び、歴史と産業、文化等の情報共有と仲間づくり。	5：地域		ボランティアのあり方を学び、障害者の施設での体験、高齢者施設での体験ができるようなプログラムを実施。 通年 希望者に応じて開催。		
9	ボランティア体験講座	平成20年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域支援 地域福祉の充実とボランティアの育成を目指す。	5：地域		当ケアプラザを活動拠点にする母子区聴覚障害者協会が中心となって活動する手話サークルと連携し、情報提供等を行う。高齢の聴覚障害者に対する介護保険制度の説明や医療相談、各種福祉団体等からの情報提供も実施する。 通年 全48回 毎週金曜 夜間		
10	手話サークル「海」	平成15年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	聴覚障害者の交流、仲間づくり、情報交換、手話の習得。仲間づくり、情報交換、手話の習得。 聴覚障害者に対して福祉に関する情報を提供することを中心とした支援。	2：障害児・者		母子区スポーツセンター・屏風ヶ浦地域ケアプラザと共催。 月1回 日曜日 午前(4月、8月は休み) 年度末には、大会に出場する。		
11	COSMOS	平成25年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障害児・者余暇支援 「フットサル」を通じて障害児・者の余暇支援としての居場所づくりや、団体行動、コミュニケーション能力、礼儀作法などを学んでいく。	2：障害児・者		プロジェクターで映し出されたゲームなど、みんなで対戦する。 月1回 第3日曜日 午後		
12	にじのゲームクラブ	平成26年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障害児余暇支援 障害児と保護者の居場所づくり、情報共有・情報交換をする。	2：障害児・者		スクエアステップを利用した運動を行い、認知症予防や下肢筋力の維持を図る。 また、自主サークル化に向けたリーダー育成、活動の助言・支援を行う。 4月～9月 月2回 第1・3金曜日		
13	新杉田スクエアステップ教室2022	平成25年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	介護予防支援、および自主的な地域活動の促進・支援を図る。	1：高齢者		体操や、レクリエーションタイムを設けおしゃべり、お茶を飲む。 第1・3土曜日 午後		
14	サロン「新杉田」	平成29年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	障害・高齢者支援 引きこもりがちな聴覚障害高齢者の居場所づくり。	2：障害児・者		ボランティア同志の情報交換と活動の継続支援を目的とする。		
15	ボランティア交流会	令和元年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ボランティア同志の情報交換と活動の継続支援を目的とする。	5：地域		ケアプラザに登録をしているボランティアに集まっていたり、日頃の活動に感謝の気持ちを伝え、ボラからは活動の報告等してもらった。弦楽器のコンサートを鑑賞。 年1回 午後		
16	昭和の歌と共に♪2022	令和元年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	高齢者の居場所づくり 歌と回想法を利用した認知症予防	1：高齢者		平成30年度にて終了した「歌声ひろば」に代わり、歌の自主事業の再開の要望から実施。講師を招き、当時の音源を利用した昭和歌謡と時代背景についての解説を取り入れた講座。 5月～11月 第3水曜日実施(8月は休み) 全11回		
17	福祉教育	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	学生の福祉体験	5：地域		社協との共催で「サマーボランティア」の受け入れ。中学生の福祉体験施設での交流・傾聴体験・レクリエーションのお手伝い等。アイマスク・車いす体験。 随時		

■事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	シエロアスール春の音楽会	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	視覚障害者の余暇支援と交流	2:障害児・者		視覚障がい者・ボランティア南米音楽の演奏会。一般の方にも広くアピールする。 年1回 午後		
19	夏休み企画小学生対象「フラワーアレンジメント」	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域・子育て支援 夏休みの小学生の余暇支援。 異なった学校や、学年を混ぜたグループ割 で、協働性、自主性を養う。	4:子ども・青少年		フラワーアレンジメントの講師を招いて、夏休みの作品作り。 年1回 午前		
20	夏休み企画小学生対象「はじめての親子プログラミング講座」	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域・子育て支援 夏休みの小学生の余暇支援。 異なった学校や、学年を混ぜたグループ割で、協 働性、自主性を養う。 また、親が学校でのプログラミング学習の内容等 について知る機会を持つ。	4:子ども・青少年		プログラミング教室。 自分の体を使ったプログラミング体験や、実 際にパソコンでプログラムを作る体験などを 親子で楽しむ。 年2回 午前・午後		
21	「パパと一緒にリトミック」	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援 パパ同士の交流・情報共有の機会を持つ。 また、子どもとの遊び方や体の動かし方のヒ ントを得る。	3:養育者及び乳幼児		1～2歳児を子育て中の男性保護者向けに、 子供との遊び方接し方などを音楽に合わせて 学ぶ。 年3回(6月、9月、3月) 日曜日 午前		
22	0歳児のパパ講座(仮称)	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援 パパ同士の交流・情報共有の機会を持つ。 パパとママが一緒に参加できる事業の開 催。	3:養育者及び乳幼児		0歳児を子育て中の男性保護者向け。 こども青少年局の「地域における父親育 児支援講座開催支援事業」を活用予定。 年1～2回		
23	ひよこカフェ	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	子育て支援 高齢世代と子育て世代との多世代交流 ベビイ体壇の終了後に子供を連れてのんび りできる場所が欲しいとの声から立ち上った 居場所づくり。	3:養育者及び乳幼児		子育てサロン ママ同士やおしゃべりしたり、持参したお昼ご 飯などを食べたりする居場所の提供。また、ボラ ンティアスタッフによる保育・栄養のミニ相談等。 4月～年11回(8月は休み)第2火曜日11:30～14: 00 交流スペース		
24	爽やかな老後のために	平成19年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	終活事業 終活に向けて、知っておく役に立つ情報の 提供。	5:地域		終活講座。主に木曜日の午後の時間帯で企画。 10月～11月 全3コース。 ①相続・遺言について一般的な講義と質疑応答。 ②葬儀のおこれ③介護保険の基礎知識の内容 で開催予定。		
25	杉田de健康 はつらつ塾	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防事業(普及啓発) 高齢者を対象とした介護予防講座。継続的 且つ自主的な介護予防活動に繋げることを 目的とする。	5:地域		5月～7月 全4回6講座。社会参加・認知症 予防・ロコモティブシンドローム予防・口腔機 能向上・栄養改善の講座。プラス自主目標 の設定及びその評価をし、その後の活動計 画を立てる。		
26	毎日 げん気！杉田坪呑塾	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防事業 身近な集いの場において、介護予防知識の 普及啓発及びその後の地域活動促進を目 的とする。	5:地域		住み慣れた地域でいきいき生活するための 介護予防連続講座。 令和4年度は杉田坪呑地区対象。 6月～10月(8月休み) 全6回		
27	民生・児童・主任児童委員研修会2022	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の民生委員・児童委員との情報共有、 勉強会	5:地域		杉田地区の民生委員とケアマネジャーが一堂に 会し、互いの職務や地域の中での役割を理解し、 地域の高齢者を支援する上でより細かいネッ トワーク構築を目指す。 介護保険の基礎知識、ACPIについての研修を 実施予定。5月～6月 全3回		
28	認知症基礎講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民の勉強会・情報共有	5:地域		認知症について、専門医をお招きして詳しく 学び、疾患を見極めたり、対応の仕方を学 ぶ。		
29	認知症普及啓発事業	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民の勉強会・情報共有 地域が一丸となって認知症になっても住み 慣れた街で暮らせるように、サポーターを 養成していく。	5:地域		認知症サポーター養成講座 年1回		
30	ホットティータイム	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者への情報提供等支援	1:高齢者		介護者の情報交換やレスパイトケアを目的とし、 地域在住の介護者及び、介護に携わっている方 を対象として開催する。介護者同士の情報交換 や、施設見学、介護・医療情報の提供等も行う。 通年 全12回 月1回 第2火曜日 午後		
31	介護予防活動グループ交流会杉田和ら笑の会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の担い手発掘、情報共有を通じて活動 への意識をより高め合う。	1:高齢者		杉田地区内の元気づくりステーション等のメ ンバーが集まり、交流や情報交換を行う。 年1回。		
32	介護予防サポーター養成講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防に携わるリーダー育成や担い手の 創出	5:地域		講師による講座やグループワークを通し、地 域における介護予防活動の人材育成と活動 促進を目指す。		
33	ACP講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ACPの普及啓発	5:地域		協力医渋谷Dr.iによる、地域一般向けのACP 講座を開催。 年1回		
34	福祉用具貸出し	平成8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民支援	5:地域		重いす、はまちゃん体操DVD、スクエアス テップマット等の貸出し。		
35	健康講座「膝の痛みと上手につきあう」(仮称)	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に膝痛の対処方法と、悪化させない ための取り組みを情報提供。	5:地域		地域の医師による、膝や腰など関節に不安 を抱える住民向け講座。痛みと上手につき 合う方法を学ぶ。年1回。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
36	プララ健康イベント	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの活動周知	5:地域		介護予防や認知症予防など、ケアプラザの活動をアピールする。 年1回 日曜日		
37	すぎたからつな5	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの活動周知	5:地域		介護予防や認知症など、ケアプラザの活動をアピールする。 年1回 土曜日		
38	スマホステップアップ講座	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍での孤立化予防、シニア世代へのICT活用、および防災に関する普及啓発。	1:高齢者		屏風ヶ浦地域ケアプラザ、ソフトバンク等と協力し、高齢者のスマホ活用利用促進を図る講座の実施。 また、併せて、防災の普及啓発のため、横浜市避難ナビアプリの使い方指導。 年1回。		
39	Yワイサロン	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	コミュニティスペースYワイひろばを使用し、空き家の活用と高齢者の居場所づくり、仲間づくり、多世代交流。	5:地域		介護予防、生活支援の講座を主としたサロン活動。 年2回		
40	げんき絵手紙サロンin新杉田(仮称)	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	世代や障害の有無に関わらず、誰でも参加できる事業。 コロナ禍で人との交流が希薄になる中で、誰でも親しみやすいコミュニケーションツールの創出。	6:地域		絵手紙の講師を招いて、暑中見舞い等季節の便りの作成 年1回		
41	ウォーキング講座(仮称)	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	男性の居場所づくり、参加者同士の交流・仲間づくりを目的とした健康ウォーキング。	1:高齢者		杉田の名所等を周る健康ウォーキング講座。 9月、2月の年2回。		
42	ゆいの木・杉田地区センター共催事業(仮称)	令和4年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	杉田地区内の施設間連携により、関係構築を図る。 それぞれの施設の機能・強みを生かし、地域の方を幅広く対象としたイベントの実施。	5:地域		子育てに関する講演会の実施。年1回 杉田劇場も含めた共催イベントの実施。年1回 計 年2回		
43	新杉田地域ケアプラザ 団体Ⅱボランティア会(仮称)	令和4年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍で福祉保健活動が停滞している団体Ⅱを担い手としてボランティア活動につなげる。	5:地域		感染対策を講じた上で、サービス等のボランティア(必要物品の作製など)の会、清掃活動イベント等を開催する。 ※2021年度分の福祉保健活動報告書とともに提出される、2022年度活動計画書をもとに内容を検討。 年2回程度		